

2026年 第12回 画像関連学会連合会 秋季大会プログラム一覧表

1日目： 10月26日（月）

1階会場

9:30-9:35	日本印刷学会 諸注意
9:35-9:40	日本印刷学会 開会挨拶 前田 秀一／東海大学
9:40-10:40	I-01 グラフィックデザインにおける生成AI搭載型アプリケーションを活用した制作物の印象調査 大場 久恵／東京電機大学
	I-02 ビエノ駆動型伸長レオメトリーによる低粘弾性溶液の伸長特性に対する表面張力調整剤の影響 木下 万穂／株式会社SCREENホールディングス
	I-03 赤外光吸収により分解し発色する新規機能性色素の開発と無処理CTPへの応用 西本 康一郎／富士フイルム株式会社
10:40-10:45	休憩・オーサーズインタビュー
10:45-10:50	日本印刷学会 会長挨拶 東 吉彦／東京工芸大学
10:50-11:50	SI-01 招待講演 自動車内外装加飾技術の概要と動向 伊藤 達朗／D plus F Lab 代表, (一社) 加飾技術研究会 理事

14:05-14:10 休憩

	ポスターセッション 会場：一階ギャラリー
14:10-15:35	P-01 VTuberのキャラクターデザインにおける印象調査 長瀬 千紗／東京電機大学
	P-02 「ゆるキャラ」のデザインがおぼす記憶との関連性における分類と印象調査 柳 茉衣／東京電機大学
	P-03 Web画面遷移時におけるプログレスインジケータの数値フォントの影響評価 平田 星空／東京電機大学
	P-04 物体と影へのキーポイント検出を活用した光源位置推定手法 小林 遼央／東京都立大学
	P-05 ラベル効率的な医用画像セグメンテーションのための、効用に基づくインタラクション選択 デバンギ・ディ／インド工科大学
	P-06 3D空間データで見る鍾乳洞の地下構造 ―道路直下を横断するサビチ鍾乳洞の断面形状と地理特性― 熊坂 憲広／東京工芸大学
	P-07 UV硬化型エマルジョンの自発的3D表面パターン形成におけるDLPマスクレス露光制御の高度化と応用展開 柳沢 恭行／TOPPANホールディングス株式会社
	P-08 深共晶溶媒中でのキラルEu錯体の発光特性変化 高橋 慶佐／千葉大学
	P-09 多段階波長変換を用いた700 nmを超える発光を示す分散型ELの開発 安部 紳一郎／大分工業高等専門学校
	P-10 1H-ピロール-1-アミンを用いたポリピロールの化学重合と分散特性 黒岩 俊也／東海大学
	P-11 ザーマルプリントヘッドにおける高速印画のための構造革新 赤坂 龍矢／京セラ株式会社
	P-12 カードで操作する電子書籍の提案と評価 小林 絵莉／群馬大学
	P-13 マイクロX線CTを用いたRC光沢紙上印刷Ag薄膜の多層界面構造の非破壊3次元可視化 次田 将大／（地独）神奈川県立産業技術総合研究所
	P-14 Vision-Language Modelを用いた多様なアナログ印刷メディアのゼロショット文脈抽出と情景生成 中島 次郎／TOPPANホールディングス株式会社
	P-15 バリアブルフォントを用いたウェイトの弁別閾の計測と評価 古川 芽依／東京電機大学

15:35-15:45 休憩

15:45-16:25	I-04 加飾技術を利用した不可視QRコード 前田 秀一／東海大学
	I-05 印刷のカラーマネジメント技術に応用した病理画像の色再現技術 阿部 時也／大日本印刷株式会社

16:25-16:30 休憩・オーサーズインタビュー

18:10-18:20 休憩・会場移動

18:20-20:00	情報交換会（ポスター賞の表彰）
-------------	-----------------

2階会場

9:00-9:05	画像関連学会連合会 議長挨拶 中野 享／日本写真学会
9:05-9:10	日本写真学会 会長挨拶 中野 享／日本写真学会
9:10-10:30	S-01 機械学習を用いた原子核乾板中の α 線飛跡高速検出法の開発 錦織 司／名古屋大学
	S-01 原子核乾板を用いたFLASH治療のガンマ線イメージングのシミュレーション 酒々井 玲於奈／名古屋大学
	S-01 グラフ理論を用いた原子核乾板の飛跡再構成手法の開発 田中 大靖／名古屋大学
	S-01 原子核乾板に記録される β 線飛跡の終端判定 竹下 漱一／名古屋大学
10:30-10:40	休憩
10:40-11:40	S-01 NINJA実験におけるニュートリノ研究の最新状況と展望 小林 春輝／名古屋大学
	S-01 コアシェル構造および増感条件の検討による原子核乾板の開発 曾田 英男／名古屋大学
	S-01 原子核乾板におけるカブリ抑制に向けた現像液のKBr濃度の検討 原 愛梨葉／名古屋大学

-12:30 休憩

12:30-13:00	ポスター ノンストップ プレゼンテーション
13:05-14:05	KN-01 基調講演 ハロゲン化ペロブスカイトの光電変換機能と太陽電池の社会実装の課題 宮坂 力／横浜桐蔭大学

P-16	立体視映像に連動して遠近合焦像を提示するデバイスの改良と検証 力丸 真衣／福岡工業大学
P-17	国登録有形文化財におけるデジタルアーカイブ構築と活用の検討 ―旧笹野家住宅の3D CAD図面化および3Dプリント造形― 岩田 悠希／東京工芸大学
P-18	歴史的木造建築における空撮画像によるフォトグラメトリと地上ハンディLiDARのデジタルデータによる3D造形 杉山能得／東京工芸大学
P-19	デジタルアーカイブにおける点群データの統合と活用 藏部 光一郎／東京工芸大学
P-20	雨領域重み付き損失を導入したRestormerによる画像の雨筋除去に関する研究 武 軒屹／名城大学
P-21	ルブレンを用いた分散型無機EL素子の白色発光と色彩評価 宮 啓樹／東京工芸大学
P-22	コア・シェル構造を有する高分子コロイド結晶の構築と構造色の評価 高橋 輝充／東京工芸大学
P-23	宇宙線イメージングのための大粒子原子核乾板の開発 窪田 星雅／名古屋大学
P-24	名大原子核乳剤塗布装置における乳剤層の塗布品質向上 山本 紗矢／名古屋大学
P-25	MUONITH v1.0: 多方向ミュオグラフィ観測設計用シミュレーションツール 宮本 成悟／東京大学地震研究所
P-26	宇宙線イメージングによる物体内部の空洞形状推定のためのシミュレーション手法の開発 林 智也／名古屋大学
P-27	宇宙線ミュオンイメージングの高度化に向けた原子核乾板を用いた東西効果の測定 坂本 智則／名古屋大学
P-28	Mask-R-CNNによる宇宙線重原子核種同定法の開発 山崎 隆／岡山理科大学
P-29	原子核乾板における β 線エネルギー分解能測定に向けた ^{137}Cs - β 線照射実験 安富 貴登／名古屋大学
P-30	AI/機械学習が拓く α 線・ β 線飛跡の自動測定 ―素粒子物理学・地球科学・放射線医療における新展開― 福田 努／名古屋大学, 京都大学

SE-01 招待講演
「一画一瞬：映像の時空を操るメディア処理」
藤代一成／駒澤大学GMS学部教授

-16:40 休憩・会場移動

16:40-17:40	KN-02 基調講演 生成AIと脳科学の交差点―画像表現から探る人間と機械の知 高木 優／名古屋工業大学
17:40-18:10	SL-01 特別講演 発表演題の動向分析に基づく演題募集カテゴリー再編 ～4学会の連携強化と新領域の取り込みを目指して～ 矢口 博之／連合会代議員 東京電機大学

2日目：10月27日（火）

1階会場

9:25-9:30	画像電子学会 会長挨拶 土橋 宜典／北海道大学
9:30-10:50	E-01 自然・人工物画像データセットを用いた空間周波数特性に基づく視覚的な空間構図の数理評価 高橋 尚生／東京都市大学
	E-02 オフィス空間内移動における家具・什器配置の複雑性ダイナミクスの周波数分析 金 珍成／東京都市大学
	E-03 マルチフラクタル解析における分配関数に着目した画素単位の寄与分析 高原 朗／東京都市大学
	E-04 曲面投影におけるテクスチャ解像度均一化のための光線密度制御レンズの生成手法 青木 ひとみ／北海道大学
10:50-11:00	休憩・オーサーズインタビュー
11:00-11:10	開会挨拶 日本画像学会 会長 藤井 雅彦（慶應義塾大学SFC）
11:10-11:50	G-01 ピンク・グリーントナーと6色画像形成による広色域RGB印刷技術 中村 幸晃／富士フイルムビジネスイノベーション株式会社
	G-02 潜像画像とスマートフォンを使った新たな判定評価技術 柴田 栄治／光村印刷株式会社

11:50-13:00 休憩・オーサーズインタビュー

13:00-13:30	KG-01 技術賞記念講演 オンデマンド熱転写印刷を用いた金属加飾技術の開発について 高橋 昌也／アルプスアルバイン株式会社
13:30-14:00	KG-02 技術賞記念講演 電子写真用新規圧力応答型粘着トナー（圧着トナー）の開発 北川 聡一郎／富士フイルムビジネスイノベーション株式会社
14:00-14:30	KG-03 技術賞記念講演 低電位2成分現像が実現するaSi感光体を用いた長寿命画像形成技術 又吉 晃／京セラドキュメントソリューションズ株式会社

14:30-14:40 休憩

14:40-15:30	SG-01 招待講演 生成AIによる医療診断治療支援 森 健策／名古屋大学
-------------	---

15:30-15:40 休憩

15:40-17:00	G-03 水分散バインダー高分子を用いた極少量での試験片作製と機械特性 皆川 碧海／山形大学
	G-04 生体適合性ポリマー（ポリ(2-メトキシエチルアクリレート)）の化学構造がインクジェット吐出性と基板密着性に与える影響 和仁 拓也／山形大学
	G-05 メニスカスの速度分布を表現するインクジェット等価回路モデル 垣内 徹／ブラザー工業株式会社
	G-06 インクジェットシミュレーションに基づく気流起因の画像ムラの簡易評価手法 伊藤 智映／コニカミノルタ株式会社
17:00-17:10	閉会挨拶 日本画像学会 関西委員会委員長 足立 克己／シャープ株式会社

17:10-17:20 休憩・オーサーズインタビュー

2階会場

9:00-10:20	S-08 宇宙線イメージングによる地下構造探査に向けたボーリング孔内設置型検出器の開発と実証試験 正野 天尋／名古屋大学
	S-09 原子核乾板を用いたニュートリノレスダブルベータ崩壊探索に向けた新精密測定システムFTS2の開発進捗 清水 さくら／名古屋大学
	S-10 原子核乾板の自動飛跡読み取り装置HTS-2の高速化開発：連続断層撮影法の導入と性能評価 河原 剛義／名古屋大学
	S-11 複数対物レンズを用いた並列撮像系による新型原子核乾板自動飛跡読取装置の開発 河合 歩月／名古屋大学
10:20-10:30	休憩
10:30-11:50	S-12 導電性高分子交互積層膜の電気化学的調製と反射特性（オンライン） 山田 勝実／東京工芸大学
	S-13 光触媒による水の全光分解：光照射時の物性測定による性能評価 谷 忠昭／日本写真学会
	S-14 写真乳剤の潜像形成におけるゼラチンの役割 谷 忠昭／日本写真学会
	S-15 潜像退行抑制のための魚ゼラチンを用いた原子核乾板の開発 吉原 敦紀／名古屋大学

11:50-13:00 休憩

13:00-14:20	S-16 ヨウ素処理による原子核乾板の表面銀の化学的除去6：残存表面銀根絶を目指した迅速・安全処理 久下 謙一／千葉大学
	S-17 DsTau実験でのヨウ素表面銀処理フィルムのスキャン前処理 佐藤 修／名古屋大学
	S-18 次世代原子核乾板実験に向けた表面保護層塗布手法の開発と性能評価 阿部 笙太郎／名古屋大学
	S-19 宇宙線イメージングのための原子核乾板の乳剤層増厚化による環境放射線由来のノイズ耐性の向上 矢崎 真瑠／名古屋大学

14:20-14:30 休憩

14:30-15:40	S-20 メタバース展示で高橋忠昭の写真作品をどう見せるか——写真展の企画・実践を通じた考察 中村 香音／北海道大学
	S-21 「写真」は単なる記録物ではなく、なにかを起動するインターフェースである II——外界の可視化から内面の可視化へ—— 中野 寧／日本写真学会
	SS-22 招待講演 観る者と観られる画像のインターフェース 土居 裕和／長岡科学技術大学

15:40-15:50 休憩

15:50-16:40	S-23 歴史的建造物や自然遺構のデジタルアーカイブスの検討 内田 孝幸／東京工芸大学
	TS-24 特別講演 法隆寺金堂壁画の焼損前ガラス原板からの超高精細カラー画像復元技術の構築 米山 博之／富士フイルム

16:40-16:50 休憩

16:50-17:50	S-25 W. K. Burtonと辿る明治中期日本写真界の革新 II——彼の明治写真産業への貢献 高田 俊二／日本写真学会
	S-26 霧箱で可視化した宇宙線飛跡のリアルタイム画像解析と芸術表現への展開 有賀 昭貴／千葉大学, ベルン大学
	S-27 走査（Scan）を走り（Run）查べることへ——3D Gaussian Splatting時代における身体的還元としての芸術実践 大越 円香／名古屋大学
17:50-17:55	閉会挨拶 合同秋季大会 実行委員長 福田 努／名古屋大学, 京都大学